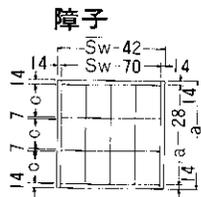


障子編

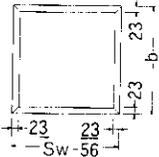
■猫間障子

納まり図・加工組立て図

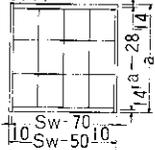
- 部分は金型加工になります。次項の加工金型工程順位をご覧ください。
 その他は指定寸法に従って加工してください。



障子



ケンドン額縁

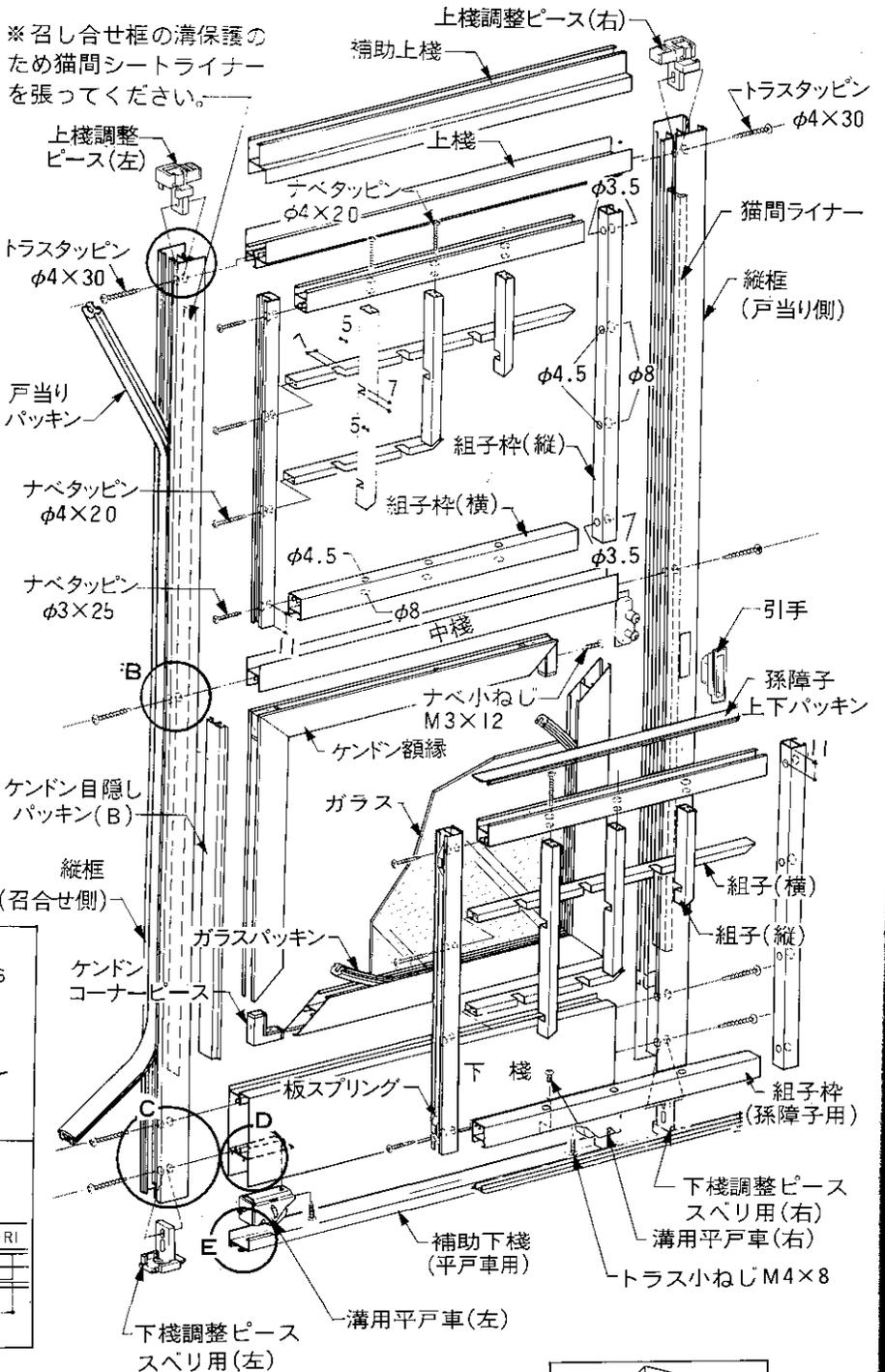
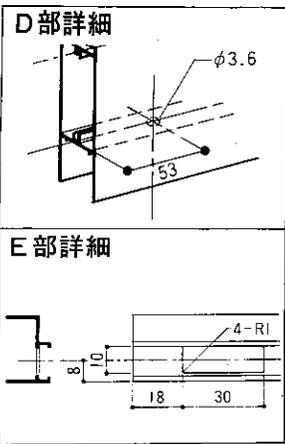
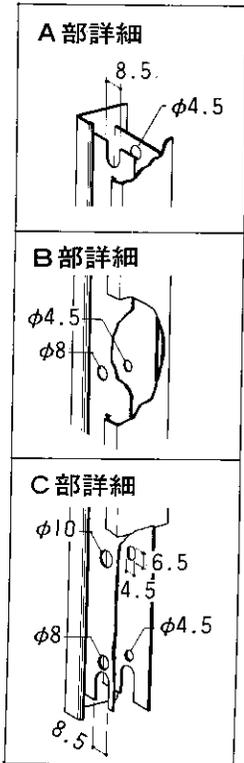


孫障子

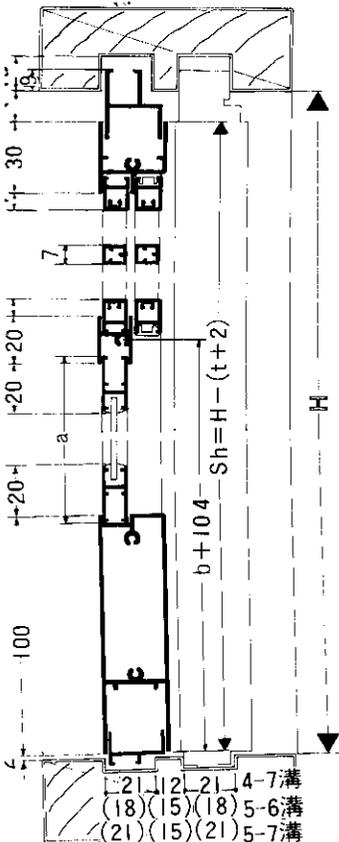
a	b	c
Sh-III 2	Sh-(a+130)	a-42 3

ガラス寸法 (2mm厚)
 (b-36) × (Sw-92)

※ 召し合せ框の溝保護のため猫間シートライナーを張ってください。

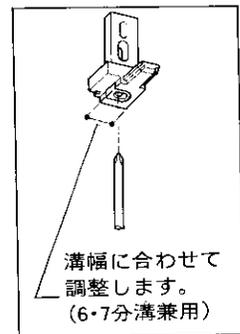
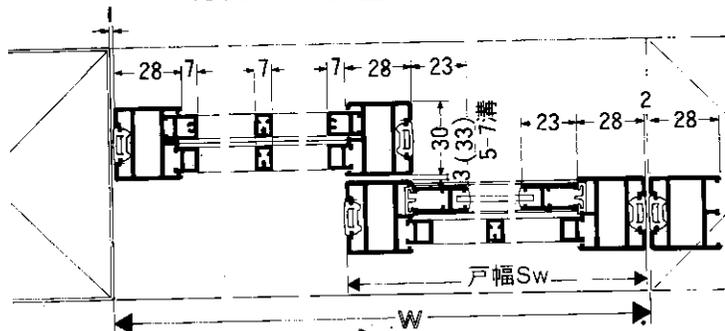


●縦断面図



●横断面図

※ 従来品の下機調整ピース、補助下機も使用できます。



障子編

■ 猫間障子

形材切断寸法・部品・加工金型について

■ 形材の切断寸法

形材名称	切断寸法	員数	備考
(猫間)縦 框	$Sh=H-(t+2)$	2	見込30mm, 33mm (2種類あり), $t=6\sim13$
(")上 棧	$Sw-42$	1	
(")下 棧	"	1	
(")中 棧	$Sw-54$	1	
補助上棧	$Sw-42.5$	1	6分, 7分 (2種類あり)
補助下棧(平戸車用)	"	1	
(猫間)組子 枠(縦)	$a = \frac{Sh-111}{2}$	2	
(") " (横)	$Sw-70$	4	
(")組子 枠(孫障子)	$a = \frac{Sh-111}{2}$	2	
角組子 B(縦)	$a-28$	6	
" (横)	$Sw-70$	4	
ケンドン額縁材(縦)	$b = Sh-(a+130)$	2	隅角, 隅丸用 (2種類あり)
" (横)	$Sw-56$	2	" (")

■ 使用部品表

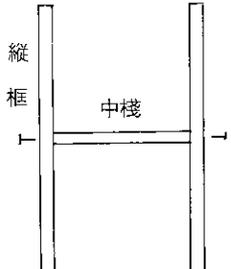
部品名称	員数	備考
障子上棧調整ピース	左右各1	6分, 7分 (2種あり)
" 下棧 " スベリ用	"	6分・7分溝兼用
" 引手セット	1	
ケンドン用コーナーピース	4	
孫障子上下パッキン	2	$l=1860\text{mm}$
猫間ライナー	1	$l=1800\text{mm}$
障子戸当りパッキン	2	$l=1820\text{mm}$
ケンドン目隠パッキン(B)		$l=1800\text{mm}$
ガラスパッキン		100m/巻 隅角, 隅丸用 (2種類あり)
溝用平戸車	2	
板スプリング	左右各1	
ナベタッピン4×20	20	組子枠と角組子の組立て
" 3×25	8	組子枠(縦)と組子枠(横), 板スプリングの固定
トラスタッピン4×30	2	縦框と中・中・下棧の組立て
トラス小ねじ4×8	2	溝用平戸車と下棧の組立て
ナベ小ねじ3×12	8	ケンドン用コーナーピースとケンドン額縁の固定
猫間シートライナー	1	$l=1700\text{mm}$

■ 加工金型の工程順位

※②数字はパンチ回数を表す。(S33)は33mm用

金型記号 番号	S30A(S33A)													S 01	S 02	備考		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)					
縦框(上部)		①	②	①	①													(3)は表裏各1回
縦框(下部)		④	②	④		①	①	①										(3)は表裏各1回
縦框(引手取付け部)																②		(4)は表裏各2回
補助下棧(平戸車用)																②		
下 棧																②		

■ 組立て手順

1. 中棧と縦框をねじ止めします。
- 
2. まず戸当り框に猫間ライナーをはめ込みます。目隠しパッキンは左右框の下から差込み、下棧をネジ止めします。次に戸当りパッキンをはめ込んでください。

